

公益社団法人日本オリエンテーリング協会 事業計画書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

公益社団法人日本オリエンテーリング協会 事業計画書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

1.普及及び指導関連事業

1.1 関係諸機関・団体と連携を図り、指導者を育成することにより、普及発展を務める。

1.1.1 所管機関等と普及・指導に活動に務める。

1.1.2 加盟組織の強化。

1.1.3 活動が停滞している会員に対し、普及・活性化のための指導・育成を図る。

1.2 外部団体等の加盟、派遣

1.2.1 我が国を代表し、国際オリエンテーリング連盟(IOF)に引き続き加盟する。

1.2.2 JADA[(公財)日本アンチドーピング機構]に引き続き加盟する。

1.2.3 (公財)日本体育協会に引き続き加盟する。

1.2.4 野外活動団体協議会に引き続き加盟する。

1.2.5 IOF総会・委員会、イベントアドバイザークリニックへの役員・受講生派遣を行う。

1.3 普及教育委員会

1.3.1 指導者養成、資格認定・登録

1.3.1.1 オリエンテーリング・ディレクタ講習会(1.2級)を関係団体と協力して行う。

1.3.1.2 ディレクタおよびインストラクタに対して情報提供を行う。

1.3.1.3 協会並びに会員の養成したディレクタ、インストラクタの資格審査、認定・登録を行う。

1.3.1.4 指導員制度の活性化を検討する。

1.3.2 常設コース認定

1.3.2.1 行政機関、企業及び会員等により設置申請のあったコースについて判定・認定及びコース設定、地図に関する指導を行う。

1.3.2.2 認定常設コースの規格器材の指導を行う。

1.3.2.3 常設コース情報の整備、ネットプリントの推進を図る。

1.3.2.4 常設コースの新たな活用方法の検討する。

1.3.3 距離認定表彰

1.3.3.1 オリエンテーリング100キロコンペ大会の認定を申請に基づき認定する。

1.3.3.2 オリエンテーリング100キロコンペ参加申請に対し、走歩距離の認定を行い、一定距離毎に表彰を行う。

1.3.4 普及のための調査研究

1.3.4.1 普及方法研修会を開催する。

2.競技会の開催及び公認関連事業

2.1 主催・公認大会

2.1.1 国内において次の大会を主催し、公認する。

a. 第9回全日本トレイル大会 平成25年11月2日 愛知県・岐阜県

b. 第2回全日本ミドル大会 平成25年11月4日 三重県

c. 第6回全日本スプリント大会 平成25年11月30日 滋賀県

d. 第22回全日本リレー大会 平成25年12月15日 東京都

e. 第3回全日本スキー大会 スプリント 平成26年2月8-9日 山形県
同 ロング・リレー 平成26年3月21-23日 北海道

2.1.2 公認大会の受理と認定

a. 2013GW日光オリエンテーリングの集い[カテゴリー] 平成25年5月4日 栃木県・YMOE

b. 駒ヶ根大会2013 [カテゴリーB/S] 平成25年8月25日 長野県・YMOE

c. 京大京女大会 [カテゴリーB] 平成25年9月8日 京都府・京大京女OLK

d. 愛知OLC40周年記念大会 [カテゴリーB] 平成25年11月3日 愛知県・愛知OLクラブ

会員よりの公認大会申請をうけ、競技規則に基づいて認定を行う。

2.1.3 国際大会の招致

2.2 その他の競技会

a. 「赤城山トレイルランニングレース」を群馬県協会と共催事業として開催する。

b.「ナビゲーションゲームズ2013」を賛同する団体と共催し開催する。

2.3 競技者登録

競技者登録を行い、登録者に対して情報提供を行う。

3.競技力向上関連事業

3.1 選手・役員の派遣

- 3.1.1 JWOC(ジュニア世界選手権) (平成25年6月29日～7月8日)チェコへの選手・役員派遣を行う。
- 3.1.2 WOC(世界選手権) (平成25年7月3日～7月15日)フィンランドへの選手・役員派遣を行う。
- 3.1.3 WTOC(トレイルO世界選手権) (平成25年7月6日～7月14日)フィンランドへの選手・役員派遣を行う。
- 3.1.4 WMOC(マスターズ世界選手権) (平成25年8月2日～8月10日)イタリアへの選手参加の協力を行う。
- 3.1.5 MTB-O世界選手権 (平成25年8月26日～8月31日)エストニアへの選手・役員派遣を行う。
- 3.1.6 JWSOC(スキーOジュニア世界選手権) (平成26年3月2日～3月9日)フィンランドへの選手・役員派遣を行う。

3.2 強化委員会

3.2.1 選手認定事業

WOC、JWOC、その他ワールドカップ等における、選手を選考し代表チームを編成する。

そのための選考会の開催から、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化のほか、情報提供各種支援活動及び報告会までを実施する。

3.2.2 強化指定選手の指定と強化合宿の開催

強化選手の指定(A,B及びジュニア強化指定選手)を行い、強化合宿・練習会等による強化のほか、情報提供、各種支援活動を実施する。

3.3 スキーO委員会

- 3.3.1 国際大会(WSOC,JWSOC)に派遣する選手の強化。
- 3.3.2 JWSOC,EYOC,WSOC参加選手派遣。
- 3.3.3 第8回アジア冬季競技大会におけるスキーO種目採用のための活動。

3.4 MTB-O委員会

- 3.4.1 国際大会に派遣する選手の強化。
- 3.4.2 WMTBOC参加選手派遣。

3.5 トレイルO委員会

- 3.5.1 JOA主催大会の開催、公認大会の支援。
主催／公認大会開催計画の策定、競技者ランキング制度の実施。
- 3.5.2 活動資金を取得するための活動。
協賛企業、スポンサーの獲得、助成金、補助金等の情報収集、獲得。
- 3.5.3 障害者への普及活動の促進
パラリンピッククラス競技人口の増大、障害者団体・障害者スポーツ協会等への働きかけ、具体的提案。
- 3.5.4 トレイルO普及員・指導員制度等の見直しと推進。
普及員制度の見直し、普及員の上のレベルの指導員制度の検討、トレイルO地図作成講習会の開催、トレイルOコントローラ研修会の開催。
- 3.5.5 WTOCへの選手派遣
選手役員の選考、選手強化対策の策定、推進。
- 3.5.6 トレイルO関係規程類の改訂
日本トレイルO競技規則の改訂、日本トレイルOガイドラインの見直し。
- 3.5.7 IOF・諸外国との良好な関係維持と発展
IOFの動向把握、それに基づく国内普及活動、及びIOFへの積極的な提言、アジア・太平洋地域におけるトレイルO普及活動への支援と推進。

3.6 AD委員会

- 3.6.1 TOTO補助金による事業としてドーピング検査を実施する。
- 3.6.2 WOC,JWOC強化合宿において講習会を実施する。
- 3.6.3 JADAのアウトリーチ活動に協力し、公認大会等において教育ブースを開設する。

3.7 競技委員会

3.7.1 規程・規則、実施基準

競技関連の規則類を、競技の実情を見ながら適宜更新する。

IOFの動きを見つつ適宜更新する。

3.7.2 公認大会

H24年度実施基準を継承。年齢別ランキングを継続実施。

3.7.3 コントローラ関連

研修会の開催。2回／年。

3.8 地図委員会

3.8.1 規程類の整備

規程類のメンテナンス、スキーO、MTB-O、トレイルOの地図図式規程の制定。ガイドライン、解説書等の検討

3.8.2 普及活動

競技者に向けた地図関連規則の啓発活動。

オリエンテーリング地図の質の向上(研修会等における地図図式に関する講習)

オリエンテーリング地図作成者の指導・育成(地図調査講習会、OCAD講習会の開催)

オンライン講習会の推進、Print Tech Projectの貸与と運用方法の指導。

3.8.3 地図作製、評価

地図登録制度、地図作成者認定制度、および地図作成技術に関する調査研究、OCADマニュアル化の検討、公認大会地図の評価。

3.8.4 地図情報のIT技術利用

ネットプリントによる地図頒布。

3.9 スポーツ振興基金助成等への申請

3.9.1 (独法)日本スポーツ振興基金助成に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。

4. その他目的達成に必要な事業

4.1 総務委員会

4.1.1 広報出版事業

4.1.1.1 会員及びオリエンティアほか行政、企業、報道関係に対し、積極的に情報の提供を行う。

4.1.1.2 JOAニュースの発行協力、JOAホームページの充実、オリエンテーリングマガジンのJOA-info執筆。

4.1.1.3 CD等の販売促進、プレスリリースの実施、全国規模スポーツ大会への採用働きかけと都道府県体協の加盟推進、JOAホームページの活用を通じてオリエンテーリングPR。

4.1.2 寄付金募集事業

4.1.2.1 一般寄付金の公募として「基金サポート」、「サポートJOA」、「会員育成」、「選手強化」及び「ポスタル賛助」を実施する。

4.1.2.2 スポンサーの開発

4.2 財政再建と活性化など

4.2.1 財政の健全化とオリエンテーリングの活性化のための諸方策を検討し、実施する。